



県立十日町病院便り



2023. 2

県立十日町病院広報誌



病院の理念「命の尊厳・信頼と安心の病院」を目指して

- ・患者さんを中心とする医療の展開と、安全管理に努めます
- ・高度医療の充実と、救命救急医療の機能強化に努めます
- ・地域の中核的な病院として、他の医療施設との連携に努めます
- ・優しさと思いやりのある接遇と、医療技術の研鑽に努めます
- ・安らぎと潤いのある、快適な療養環境の提供に努めます
- ・改善に積極的に取り組み、経営の健全化に努めます



あたらしい年の お慶びを申し上げます



十日町病院にて二十数年、小児科医として勤務して参りました金山です。

2022年もここ二年と大きく変わらず、新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。

医師としてのみならず、自分の生涯でも、これほどまで一つのウイルス感染症で、生活そのものが変わってしまうのは全く未経験で、日々、人類が病原体に抗う難しさを痛感しています。心置きなく飲み会で大騒ぎしたり、何の気兼ねなく旅行や帰省をしていた時期がもう昔話のようです。

さて、新型コロナ以外にもヒトメタニューモウイルス／RSウイルス感染症も現在同時流行しており、それぞれ例年とは季節外れの時期での併発でもあるので、厳しい冬になっています。インフルエンザがこれに追従してくる可能性も大きく、そうなるともう目も当てられない状況です。

そんな中、新型コロナ、その他感染症の拡大を防ぐ手段として、各医療施設で「発熱外来」と称する、過去にはなかった形式での診療スタイルが定番になってしまいました。

当院当科でもプレハブ診察室を用いた独自の検査メインの診療を余儀なくされましたが、市民の皆様方には、この独自の診療に戸惑いや不満も多々あったとは思いますが、深いご理解とご配慮をいただきまして、誠に有難うございます。

また開業医の諸先生方においては、慣れない小児の発熱、コロナ感染の対応を精一杯ご支援いただきました、煩雑な小児の予防接種にもご尽力いただき有難うございます

私も、医師人生も晩年となってきましたが、当地域の子供たちを守り、よりよい未来へ導くため、今一度微力ながら奉仕したいと思っておりますので、皆様方も今後共ご協力よろしくお願いいたします

小児科部長 金山哲也



四季の彩 (冬)



患者サポートセンター便り

今回は当院の入退院支援についてご紹介します。

当院では、入院時の患者さんの病状や退院後の生活をイメージしながら支援を行っています。

入院中は病棟看護師を中心に、リハビリスタッフ、薬剤師、栄養士とともに、退院後の生活をより患者さんの意向に沿えるよう、体調の回復支援や退院後の生活上の注意点などをお伝えする援助をしています。

患者サポートセンターでは、センター看護師および医療ソーシャルワーカーが各病棟で退院支援の担当として、退院先の調整、退院後の生活支援の調整を地域の方と連携しながら行っています。

「2025年問題」といわれる超高齢社会が、当妻有地域でも全国に先駆けて到来しています。そんな中、妻有地域の入院可能な病床は2016年から2018年にかけて約360床減少しました。入院したい患者さんが増える一方で、このコロナ禍も相俟って、入院するベッドの確保が急に困難となる、という状況が毎週のように発生しております。

また、十日町病院は妻有地域で唯一、消化器外科や整形外科の手術も行っております。妻有地域の方が遠方の病院へ行かずに手術を受けられるようにすることも当院の責務と思っています。

地域の方が地域の病院で必要な治療を受けられる、そのためにも最低限のベッド数を確保しておくことも重要です。

入退院をスムーズしていくために地域の方々との連携していく必要があり、この度、魚沼圏域の「入退院支援ガイド」が作成されました。入院時の地域担当者からの情報や退院に向けたカンファレンスが必要時にもれなく行え、入院という非日常を乗り越え安心して地域で療養できるよう支援していくための指針が示されました。

コロナ禍で、患者さんにも十分ご面会いただけない中で、支援調整をお願いしなければならず、病院からの詳細で正確な情報提供も重要であると感じています。これからも地域の先生方をはじめ福祉、介護の方々を支えていただきながら、また地域の住民の方々のご理解とご協力をいただきながら、当センターの業務を行なって参りたいと思います。

本年も何卒よろしくお願い致します。

*医師が2人体制になりました。

よろしく申し上げます。



院内多職種カンファレンスの様子



オンラインでの介護調査の様子



〈問い合わせ先〉

患者サポートセンター

☎ 025-757-5566

FAX 025-757-5699

蛸谷医師

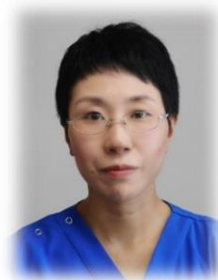


四季の彩 (冬)



～知っていますか、カンピロバクター腸炎～

十日町病院内科 廣田菜穂子



夏に多いと思われがちな食中毒ですが、実は冬も発症する方が多い病気です。

ノロウイルス感染症や病原性大腸菌 O-157 などは非常に有名ですが、年間通して実は結構患者数が多い、カンピロバクター腸炎についてお話しさせていただきます。

●カンピロバクターとは

牛や鶏、ペット、野生動物など様々な動物の腸管に生息している細菌です。

熱に弱いのが特徴ですが、少ない菌数でも食中毒を発症します。

潜伏期間は1-7日で、腹痛、発熱、下痢で発症します。(実際には38~39度の発熱と、腹痛が強い方が多い印象です。血便が混じることもあります)

抗菌薬が必要になることもありますが、基本的には自然に治癒します。

脱水にならないように水分をしっかり摂り、休息することが必要です。



●どうやったら防げるの？

生肉(特に鶏肉)の摂取を避けることです。

飲食店などで提供される鶏の刺身などは特殊な処理をしてあるためカンピロバクターの心配はないところが多いようです。

市販の鶏肉には高確率でカンピロバクターが付着しています。(過去の厚生労働科学研究の結果では20~100%という数字もありました)

家庭での鶏肉料理の場合は、しっかり中まで加熱することを心がけましょう。



しかし、実際のカンピロバクター腸炎の患者さんで、生の鶏肉は食べていない、思い当たる食べ物が無い、という方もよく見られます。

家庭で気をつけるポイントをまとめます。

- ① 手洗い・・・調理前によく手を洗う、特に生肉を触った後は十分に手を洗う
- ② 生肉は洗わない・・・洗った際に菌がキッチン周囲に飛び散る可能性がある
- ③ 調理器具も清潔に・・・生肉に使用した調理器具は洗剤で洗浄後、熱湯か塩素系の漂白剤で消毒する
- ④ 肉料理は十分に加熱する



我が家では、生肉を触るときはビニール手袋をし、包丁やまな板も他の食材とは分けています。使用した後の包丁、まな板は十分に熱湯をかけてから、洗剤で洗うようにしています。

たかが腸炎と思われがちですが、実はカンピロバクター腸炎は発症後に数週間してギラン・バレー症候群という病気を引き起こすことがあります。

主には手足の力が入りにくくなる神経の病気で、稀ですが後遺症が残る場合もあります。

ぜひご家庭での生肉の取り扱い方、調理法など一度見直してみてください。





四季の彩 (冬)



外来医師予定表

2023年 2月

科別	担当別	月	火	水	木	金	
内科	新患／予約外	B18	堀 好寿	齋藤 悠	廣田菜穂子	黒川 允	渡邊 誠
		B11	渡邊 誠	黒川 允	黒川 允	齋藤 悠	齋藤 悠
		B12	廣田菜穂子	松井隆之	堀 好寿	蛭谷征弘	呼吸器内科/臨時医師 (塚田)
		B14	角道祐一	腎臓内科 (完全予約制)	角道祐一	第2・4消化器内科 (須田・完全予約制)	第4 心臓血管外科 (小熊・完全予約制)
		B15	大関明樹		大学医師 (葛蒲川)	呼吸器内科 (高田/長谷川) (藤邨・完全予約制)	第2・4 血液内科 (関)
		B16			第3 循環器内科 (松尾・完全予約制)	角道祐一	第1・2・4 環器内科 (完全予約制)
		DMセンター		内分泌代謝 (川田 亮) (完全予約制)			内分泌代謝 (川田 亮) (完全予約制)
		内視鏡	午前 午後		外科 外科	大学医師 廣田菜穂子/齋藤悠	大学医師 大学医師
外科		A03 A02	清崎浩一	清崎浩一 福成博幸	林 哲二	渡邊明美	林 哲二
	整形外科		第1 魚沼基幹病院医師 (荒引)			村岡 治	今井 真
		E43	倉石達也	福原 宗	今井 真	第1・3午後 大学医師(今井教) 第2午後 魚沼基幹病院医師 (井刈)	
(予約制)		E42	村岡 治	大学医師 (村山) 新患・再来	第1・3・5村岡 治 第2・4倉石達也	大学医師 (前田) 新患・再来	福原 宗
電話予約 下記参照	新患	E41	今井 真	倉石達也	福原 宗	倉石達也	村岡 治
産婦人科	婦人科	C24	小菅直人	小菅直人	小菅直人	小菅直人	小菅直人
	産科	C22		風間芳樹	大学医師	魚沼基幹病院医師	
小児科		D38	金山哲也	井口英幸	金山哲也	井口英幸	金山哲也
脳外科		C29	臨時医師 (河野)	臨時医師 (河野)		魚沼基幹病院医師	大学医師
泌尿器科		D33	大学医師		大学医師		大学医師
(予約制)	受付時間内に来院して下さい						
耳鼻咽喉科		D31	魚沼基幹病院医師	大学医師	魚沼基幹病院医師	臨時医師 (浅野)	大学医師
脳神経内科		C28		大学医師	臨時医師 (山崎)		大学医師
眼科		D37			第2・4 臨時医師(予約優先)		魚沼基幹病院医師 (完全予約制)
リハビリテーション科		5階 51			臨時医師 (大西)		
歯科口腔外科			岡本祐一	岡本祐一	岡本祐一	岡本祐一	岡本祐一
【 受付時間 】 午前8時30分～午前11時(但し下記を除く)							
	整形外科	予約制 (電話受付 平日午前9時～午後4時30分)					
	外科	午前8時30分～午前10時					
	小児科	午前8時30分～午前10時30分					
	脳外科	午前8時30分～午前10時30分(月曜日のみ午前8時30分～午前11時)					
	眼科	午前8時30分～午前10時30分(第2・4水曜日)					
	リハビリテーション科	予約制 電話受付 平日午前8時30分～午後3時					
	歯科口腔外科	午前8時30分～午前12時/午後1時30分～午後4時「大学医師不定期診療」					
【 特殊外来・予約制 】							
	内科	ペースメーカーチェック(不定期)			午前9時～ 完全予約制		
		禁煙外来(毎週火曜日).....			平日午後2時～3時 診察・予約の電話受付(2名)		
		糖尿病教室(毎月第2木曜日).....			午後2時～		
	小児科	小児慢性疾患(毎日).....			午後2時00分		
		乳児健診(毎週木曜日).....			午後1時30分		
		1ヶ月健診(毎週火曜日).....			午後1時30分		
		予防注射(毎週水曜日).....			午後2時00分		
	産科	助産外来(毎週木・金曜日).....			午後1時～4時		
		1ヶ月健診(毎週火曜日).....			午後2時		
		フォローアップ外来(毎週水曜日).....			午後1時～4時		
		母乳相談室(要相談)					
		パパママ教室(第2・4金曜日).....			午後1時30分～4時(休止中)		
	皮膚科	予約制(第2・4火曜日).....			午後2時～		
※ 各科別医師勤務表は変更があった時だけ作成します(変更箇所下線)							

